

リンドウ品種「ふくしまかれん」の 無加温パイプハウスを利用した半促成栽培

福島県農業試験場 会津地域研究支場

平成12～14年度福島県農業試験場試験成績概要

分類コード 05-25-18000000

部門名 花きーリンドウー作型・栽培型

担当者 菅野 清・江川孝二・小林祐一・浅沼 顕

I 新技術の解説

1 要旨

リンドウの福島県育成品種である「ふくしまかれん」の開花期は、9月下旬以降になり、需要期の彼岸前に収穫できない。そこで、9月上旬までに収穫するため、無加温パイプハウス内に内張とビニールトンネルをした3重被覆により開花前進を図った。

- (1) 「ふくしまかれん」は生育が旺盛なため、定植2年目から収穫ができる。
- (2) パイプハウス及び内張カーテン、ビニールトンネルの3被覆を2月上旬から開始すると、露地では9月下旬から10月上旬になる収穫期が1ヶ月程度早まり、8月下旬から9月中旬に収穫することができる。
- (3) 収穫量は露地と同等である。
- (4) 花段数は露地よりも被覆をしたほうが増加する。

2 期待される効果

「ふくしまかれん」を需要期の9月中旬までに出荷することができる。

3 適用範囲

福島県会津平坦地域。

4 普及上の留意点

- (1) 日中は25℃になったらビニールトンネルを開けて換気する等、温度管理に注意する。また、トンネルはビニールにリンドウの頂部が接触する程度まで生長した時点で除去し、ハウスと内張の被覆は最低気温が8℃程度になったら除去する。
- (2) 茎立ち本数は、草丈30cm程度の時に1株当たり10本に整理する。
- (3) 積雪地帯では除雪して被覆する。

II 具体的データ等

表1 ふくしまかれんの半促成栽培における時期別収穫割合(%) (2001年2年株)

区	9月上旬	9月中旬	9月下旬	10月上旬
12月下旬被覆開始	46.4	53.6		
1月下旬被覆開始	25.3	69.4	5.3	
露地			50.3	49.7

表2 ふくしまかれんの半促成栽培試験における時期別収穫割合(%) (2002年3年株)

区	7月下旬	8月上旬	8月中旬	8月下旬	9月上旬	9月中旬	9月下旬	10月上旬
12月下旬被覆開始	1	16.6	36.6	38.4	7.4			
2月上旬被覆開始			15.1	48.2	30.5	6.2		
露地							68.9	31.1

表3 被覆開始時期と収量の比較(2002年3年株)

区	12月下旬被覆	2月上旬被覆	露地
収量(本/株)	9.8	7.9	8.8

表4 被覆開始時期別の花段数割合(%) (2002年3年株)

区	7段以上	6段	5段	4段	3段以下
12月下旬被覆開始	50.5	25.5	15.6	6.1	2.3
2月上旬被覆開始	62.2	27.6	8.3	1.9	0
露地	49.8	31.4	12.6	5.1	1.1

Ⅲ その他

1 執筆者

菅野 清・草野秀一

2 主な参考文献・資料

なし